



**水車場東方のながめ** 田畑の前方に見える雑木林は旧古川の自然堤防。ここを水車の排水が流れる。この辺りは県道（4車線）新設により様変わりする。2020 年 6 月 29 日

明るい新年を願いつつ…

高原水車友の会通信（第15号）

# 高原水車

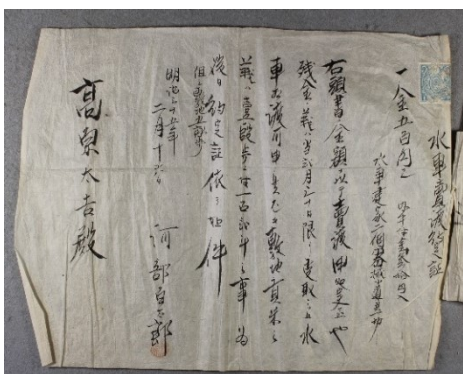
高原水車友の会  
高松市六条町 672  
高原水車場



水車写真パネルより（その1）  
旧古川水路の浚渫作業



題字 森佐知子  
カット 平田真咲



**水車売渡約定証** 明治 35(1902) 年 2 月 16 日 【河部百太郎（売り主）より高原太吉宛】 水車の建物 2 棟と器械道具一切を 500 円で高原太吉に売却する旨の証書

高原太吉殿

右頭書ノ金額ヲ以テ売渡申候処実正也  
残金ノ義ハ当式月三十日限り受取之上水車相  
渡可申候尤モ敷地貢米之義ハ壹反歩ニ付一石式  
斗之事為後日約定証依テ如件 但シ敷地五畝歩  
明治三十五年二月十六日 河部百太郎 印

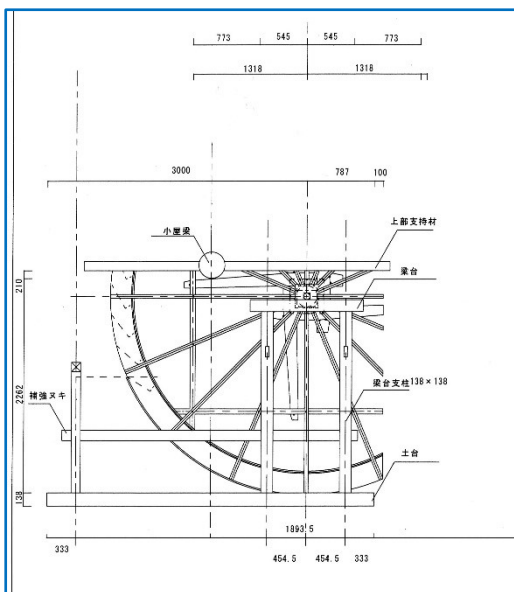
印紙 水車売渡約定書

一金五百円也 内手付金参拾円也

ひとくちメモ — 高原水車收藏資料より

- 水車場周辺風景・水車写真パネル……………1
- ひとくちメモ……………1
- 旧水車の展示に向けて……………2
- 搬送装置稼働に向けて……………3
- 高校生を迎えて・水車ニュース……………5
- 公開日にたくさんの方々を迎えて……………6
- もち麦を収穫・蕎麦蒔き……………7
- 屋根瓦吹替・活動日誌……………8





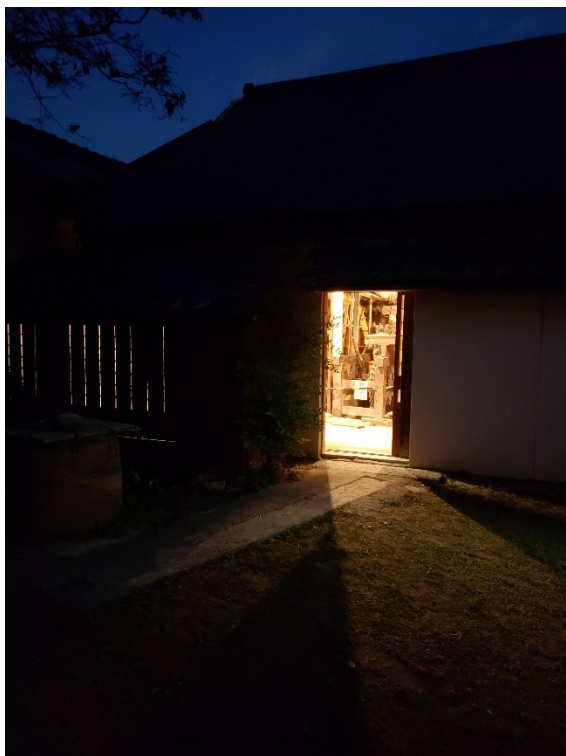
(上)「水車保存梁台図」(部分) 野瀬秀拓氏作成  
(右上・下) 取り外された旧水車の現状  
昭和 42(1967)年吉田久吉氏製作の水輪・心棒・底樋などは痛みが激しい。文化財になっているこれらを、重量を計算しながら梁台を追加補強し、水車の構造がわかるように展示する予定です。



8 個の輪板ユニットと底樋  
(下) は別方向から見た輪板



旧水車の展示に向けて  
2020年6月



(左) 夜の水車場西口  
照明に浮かぶ水車場  
(中條文化振興財団  
助成金をいただき、水  
車場内外に安全な照  
明器具を設置できま  
した。2020 年 6 月)  
(上)水車場西入口  
(右)水車写真パネルで  
修復過程を解説。





## 搬送装置稼働に向けて詳しく調査中

石臼で挽かれた小麦は、小麦粉と皮（こかす・ふすま）が一緒になって、「数珠繰り」（搬送装置）と言われるコンベアーの様なもので、ガンド（行灯篩）へ運ばれる。目の細かい絹布が貼られた篩の動きによって白い小麦粉が振い落され、残った粗い粉と皮はもう一度運び上げられ、小屋の天井まで到達する。そこから円錐形の独特な形をした長い漏斗に落とされ、四角錐状の漏斗の中の布袋に一定量貯められ、徐々に石臼に入り、またすりつぶされる。そして再び搬送されて「ガンド」にかけられる。この作業は、四〇五回繰り返され、だんだん量が減り軽くなるので石臼の回転は速くなり、作業は終わる。水車小屋の主人が寝ている間に仕事をしてくれるありがたい装置であったようだ。

この装置が動いていたのは、高原水車では昭和三十（一九五九）年頃までと思われる。クルクル回る行灯篩の下に落ちた白い粉を、長い柄のついた道具でかき寄せていた祖母の姿があったような気がする。その後、工場の別位置に電気で動く製粉機と精米機が設置され、その稼働の音や振動は長く記憶に残っている。

今、復元しようとしている「ガンド」と「数珠繰り」は、家全体が一つの器械であり、今ではコンパクトな製粉装置がこんなに大きな構造物で出来ていたのかと驚くが、この辺りの粉

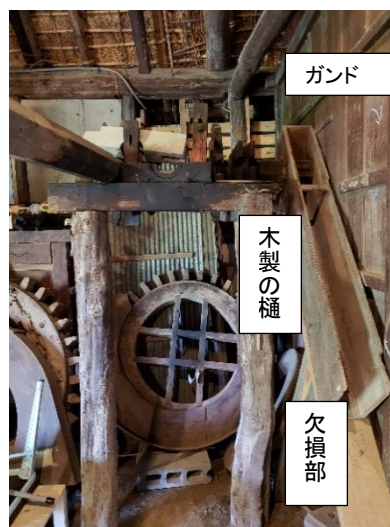
ひき水車では当たり前の光景だったのである。  
（平田）——池森先生の監修を得ました。



数珠繰りの模型(野瀬大工)



駆動車



ガンド

木製の樋

欠損部

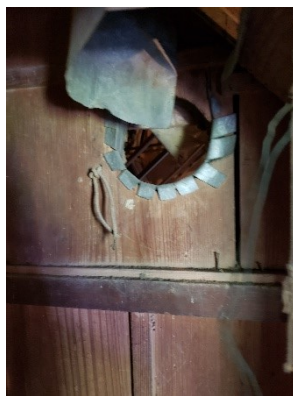


突起の無い遊び車の復元試作

石臼から出てきた小麦粉がガンドの入口まで登る装置（数珠繰り）。木製の樋の中を粉が引き上げられる。木のコマが掛かる突起の付いた駆動車が見えるが、数珠繰りの綱やコマ板は欠損している。



10 角形のガンド木枠を取付け



ガンドへの入口

数珠繰りの計測をする池森教授  
2020.6.10





池森先生と懇談しながら一服

残っている数珠繰りの綱と小板のコマ (ガン  
ド出口から長い漏  
斗までのもの)四角漏斗の内側に残る布の  
切れ端二番石臼用四角錐漏斗の内側  
(中央は落下量調節器)長い漏斗の容量の測定 (手作りの  
紙物差し利用) 2020.6.27ガン  
ド水車動力を伝える  
駆動軸

数珠繰り

水車の動力を伝える駆動軸が部屋の中央を水平に横切  
っている。この軸が数珠繰り (搬送装置) を動かし、  
ガン  
ドと連動して回転する。





水の取り入れ口を見ながら説明を受ける



水路に降りて排水溝を撮影



高校生が来てくれて  
うれしい！  
近いから  
また来てね



先生は水中生物を採取？

高校生を迎えて

2020年5月10日・7月25日

県立高松桜井高校写真部と新聞部の学生さんが顧問の先生と一緒に訪問されました。

## 日本の水車・世界の水車ユース

★磁器原料生産の歴史を伝える 瑞浪の岩島さんが千本きね修復（中日新聞 2020.11.22）市陶磁資料館で保存されている「千本きね」を修復。水車の力で磁器の原料を作る道具で、現在残るのは一基だけ。美濃焼の発展を支えた技術を知ってほしい。幕末に発明されたこの装置が、かつては一つの水車で最大30本のきねを動かし、小里川に100台もの千本きねがあつたという。電動粉砕器トロンメルにより次第に姿を消した。

★コロナ禍による小麦粉不足で「千年前の水車」大活躍（英国）

英国では、コロナ禍により小袋の小麦粉需要が急増している。1000年の歴史を持つ水車製粉所が数十年ぶりに再稼働し、地元の小麦粉供給をサポートしている。（北アイルランド製粉協会）

歴史あるスターミンスター・ニュートン製粉所が再稼働！ドーセット州ストア川のほとり（BBCニュース）

池森寛名 名誉教授提供





水車友の会の川崎氏が詳しく説明中



和歌山県熊野古道大辺路沿いで「すさみ線香水車」復元に取り組むご家族一行を迎えて。野瀬水車大工は和歌山にも出かけています。（2020 年 10 月 31 日写真上下）



公開日は毎月末土曜日です。12月は休み

公開日にたくさんの方々を迎えて

婦人会の方や俳句同好会の方を迎えて



水車の動力で小麦粉を挽いたり（上）製麺機でうどんを作ったり（下）、見学の方を歓迎しました。まだ手作業が主力です。







2020年6月5日

友の会がもち麦を収穫



収穫したもち麦を皆さんに分けます。  
もち麦を使って白石さんおいしい  
パンを届けてくれました。写真右上下



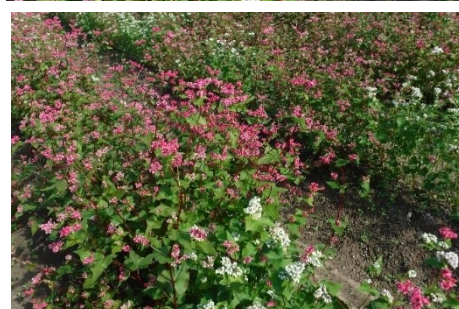
今年も大豊作！！



綿花も少し栽培しました



麦畑に雉が来ます



真夏に蕎麦種蒔き 8月29日





毎月公開日に周辺の草刈りなどの作業もします。墓地横の旧古川水路の草刈り。



トイレの屋根瓦修繕(請川窯業さん) 北側屋根だけで、丸瓦 170 枚・平瓦 216 枚

## 活動日誌

2020年夏秋

- 5/10 高松桜井高校写真部の皆さんが、見学に
- 5/11 中止になった本年度総会資料 214部を会員へ送付
- 5/23 製粉搬送機構(数珠繰り)調査に 池森先生・野瀬大工が来訪
- 5/30 照明装置改善のため下見検討
- 6/5 もち麦収穫 150キロ
- 6/10 再び搬送装置調査分析報告 池森先生・野瀬大工
- 6/11 照明工事に中條文化財団助成
- 6/27 山地電機さんと友の会協力設置
- 7/10 公開日 製粉装置漏斗の容量計測
- 7/27 2019年度公益信託大成建設自然・歴史環境基金活用報告書提出
- 7/25 公開日 高松桜井高校新聞部来訪
- 7/30 福武財団助成活動揭示板に「動き始めた水車」を掲載
- 8/8 野瀬大工和歌山行き途中に来訪
- 8/10 先代水輪の展示場設計図が、野瀬大工より届く
- 8/29 公開日 蕎麦を蒔く 「日本農業新聞」の取材を受ける。野瀬大工来訪
- 9/5 蕎麦「高嶺ルビー」が瀬戸内海高見島へ渡り、種蒔き
- 9/26 公開日 樹木伐採・蕎麦畑整備
- 10/1 中條文化振興財団助成金授与式に 堀家が出席(下の写真)
- 10/17 「日本農業新聞」(中四国版)「地域支えた水車後世に―大工もうなる精巧な作り」
- 10/26 香川県知事宛 「要望書」提出「六条町高原水車場周辺の環境保存について」(高原水車友の会企画委員会・発起人顧問賛同者より)
- 10/31 公開日 周辺の樹木整備
- 多くの見学者(和歌山県さみで線香水車復元に取り組む井瀬さんたち6名・福武財団地域振興助成担当の皆さん・香川県文化財課・中四国農政局香川支局・日本農業新聞記者・その他見学者)
- 水車場各所に説明用写真パネル設置
- 【後記】「新型コロナウイルス」の危険が世界を覆っています。関東から香川県へ帰るのは、とても心配です。人類の歴史の一コマとして、犠牲も最小限で通り過ぎてほしいと思います。制限の多い生活となっていますが、日々無事に過ごされますようお願いいたします。来年もよろしく願います。友の会会長 平田恵美

高原水車友の会 連絡先

0877(33)4601 堀家

